

3年生
社会人準備
セミナー

(2月5・12・18日)



3年生の登校日に、スーツの着こなしセミナーと入社準備セミナー、労働社会保険の講義が大講義室で行われました。着こなしセミナーでは、入学式や入社式に相応しいスーツの選び方や、礼服やコートのお直しなど詳しく説明していただきました。



着こなしセミナー



入社準備セミナー

宮城県高等学校文化連盟賞

県高校文化連盟の2018年度表彰式が2月13日に行われました。文化活動で優れた成果を挙げた県内の高校生31名が表彰されました。本校からは工業部門で機械技術科3年(ハイテク部)小野寺恵佑さんが選出されました。



おめでとう!

宮城県高等学校文化



機械技術科3年(ハイテク部)
小野寺 恵佑 さん(松岩中)

2月15日(金) JK1・2 漁業ガイダンス
2月18日(月) JK1 マグロ延縄漁船見学・講話



漁業ガイダンスは、19の企業・協会に来校していただき、開催されました。講話では、年の若い船員の方から仕事内容や、漁船の魅力について話を聞くことができました。



漁業ガイダンス



漁船員による講話



マグロ延縄漁船見学

産業経済科 各種検定1級合格者

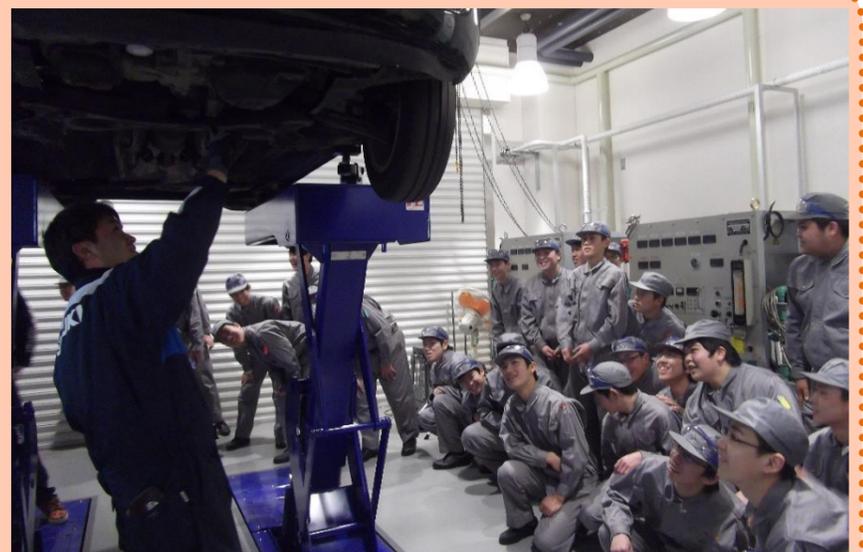
21名の生徒が1級に合格しました

- 4種目合格 S3岩田麻季(珠算・電卓・ピ文・情報処理)
- 3種目合格 S3鈴木勇汰(電卓・簿記・商業経済)
S3畠山捺貴(電卓・簿記・ビジネス文書)
- 2種目合格 S2猪狩琴菜・小山亜美・高橋夏生・平山花帆
吉田弥月(電卓・商経)
S1菅原萌花(珠算・電卓)
- 1種目合格 S3渡邊凜ノ介・尾形夏海・吉田悠楽・大川杏珠
小山京賀・鈴木花
S2松本晃輔・畠山希愛・千葉晃世・熊谷陽生
佐々木美日向・村上日菜子



2月14日(木) 機械技術科1年 原動機講習会

オートショップ加藤の皆さんを講師として、小さなエンジンを用いて主要部品の名称、役割などを学びながら分解と組み立て、組み立て後のエンジン始動を行いました。また自動車整備についても説明をいただき、実習用の自動車を実際にリフトで上げ、普段なかなか見ることのできない下回りを見ながら、自動車の仕組みを学ぶことができました。





ご卒業 おめでとう



3月1日金曜日に、新校舎で初めての卒業式が行われました。情報海洋科37名、産業経済科40名、機械技術科39名、専攻科漁業科2名、計118名がそれぞれの道へと旅立ちました。卒業生にとってこの3年間は、九条校舎閉校舎式や仮設校舎から新校舎への引越し、新校舎入校舎式など激動の高校生活だったと思います。その中でも全員が進路を決定することができ、待ちに待ったこの新校舎で卒業を迎えられたことは、たくさんの方々の協力や応援があったからです。これから辛いことや、くじけそうなことがあるかもしれませんが、この気持ちを忘れず、新たな場所で一步步人生を歩んでほしいと思います。



3カ年皆勤賞

情報海洋科	小野寺樹 (条南中), 佐藤和天 (新月中)
//	梶原一真 (唐桑中), 畠山玲恩 (面瀬中)
産業経済科	佐藤舜都 (面瀬中), 畠山聖那 (階上中)
//	福士 廉 (松岩中), 小野寺愛紘 (大島中)
//	吉田悠楽 (鹿折中), 小山京賀 (条南中)
//	鈴木夕也 (階上中)
機械技術科	入江正弥 (松岩中), 菊田淳哉 (大島中)
//	熊谷祥多 (気仙沼中), 佐藤大輝 (新月中)
//	首藤丈人 (志津川中)



在校生代表の言葉 機械技術科2年 梅木 優輔 (松岩中)

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。また、専攻科の皆様、修了おめでとうございます。先輩方に出会ってから2年の月日が流れました。2年間の濃密な関わりの中で最も感じていることは、先輩方の元気の良さです。今年度の体育祭では、3年生のどのクラスも下級生を寄せつけないプレーを見せて下さいました。更に、競技をしている仲間への応援の音量の大きさには圧倒されました。明日からは私たちが学校を引っ張っていく立場になります。お世話になった先輩方と今日でお別れかと思うと、心細い気がしてなりません。先輩方が残して下さいました多くの物事を、今度は私たちが後輩へと伝え、向洋高校の歴史と文化を継承し、故郷気仙沼のために力を尽くしていきます。先輩方が向洋高校で過ごした3年間は、これからの人生の糧になるはず。先輩方が多くの場面で活躍されることを心よりお祈りしております。



卒業生代表の言葉 産業経済科3年 鈴木 勇汰 (気仙沼中)

去年の8月、気仙沼向洋高校は仮設校舎から階上校舎に移転し、学校生活がより一層豊かになりました。前年度まではKウェーブを借りての卒業式でしたが、今年度は私たちの校舎で卒業式を迎えられたことを何より嬉しく思います。私たちがこの3年間でのびのびと成長することができたのは、まぎれもなく家族のおかげです。学校生活ではいつもたくさんの仲間たちや先生方が側にいました。仲間たちとは時には協力し合い、時にはぶつかり合いながら強い絆を育んできました。この絆は一生の宝物です。また先生方は、いつも親身になって私たちと向き合って下さいました。私たちはこの向洋高校で学んできた経験と絆を大切に、向洋高校が母校であることを誇りに思い、それぞれの道へはばたいていきます。先生方や家族をはじめ、私たちを支えてくださった全ての方々に改めて感謝するとともに、向洋高校のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。

